

令和8年7月17日

保護者 各位

宮古島市立北小学校
校長 呉屋 武志
【公印省略】

夏休みの過ごし方について

平素より、本校教育活動に対し深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。
さて、いよいよ子供たちが心待ちにしていた夏休みが始まります。約40日間という長い休みは、子供たちが学校という集団生活から一時的に離れ、家庭や地域の中で大きく成長できる貴重な機会です。

つきましては、ご家庭におかれましても、お子様が安全で有意義な夏休みを過ごせますよう下記の点にご配慮いただきますようご協力お願いいたします。

1 規則正しい生活を心がける

- ・早寝・早起き・朝ご飯を基本に、生活のリズムを整えましょう。
- ・ゲームや動画視聴等の時間を家族で話し合い、ルールを決めましょう。
(フィルタリングサービスを利用する等、環境を整えることが大切です)
- ・好き嫌いをせずに、食事をきちんととりましょう。
- ・歯みがきをきちんと行い、むし歯は早めに治療しましょう。

2 計画的に学習を進める

- ・宿題や課題は、自分で計画を立てて進めましょう。
- ・一学期の復習や不得意な教科等の克服に努めましょう。
- ・自由研究や作品作りなど、お子様の興味・関心を伸ばす活動に、親子で取り組んでみましょう。
- ・各種コンクールに向けてチャレンジしましょう。

3 安全に楽しく過ごすために

○事故防止

- ・道路への飛び出しは絶対にしません。
- ・自転車は左側通行を守り、二人乗り、並走等危険な行為はしません。
- ・道路では遊びません。
- ・危険な場所（ため池、工事現場、防波堤、がけ等）には近づきません。
- ・外出する時は「だれと」「どこに」「何をするのか」「帰宅時間」を家族に伝えましょう。
- ・夕方6時30分までに帰宅しましょう。

☆沖縄県青少年保護条例では、下記のことを定めています。

第9条、深夜外出の制限（午後10時～午前4時）

保護者は正当な理由無く、深夜に青少年のみで外出させない努力と義務。

第11条、深夜における興行場（ゲームセンター、カラオケ、居酒屋等）への立ち入り禁止（保護者同伴も×）。

○水の事故防止

- ・子供だけで海に遊びに行ってはいけません。必ず大人が付き添いましょう。（沖縄県内において、子供の遊泳や飛び込みによる痛ましい事故が立て続けに発生しています。いずれの事故も監視員のいない自然海岸で子供たちだけで遊んでいた事例です）
- ・体調が悪い時は川や海に入らないようにしましょう。

○熱中症対策

- ・こまめな水分補給を心がけましょう。
- ・日中の暑い時間帯の外出や運動はなるべく控えましょう。

○不審者対策

- ・知らない人に声をかけられてもついていきません。（「いかのおすし」を守る）
- ・「子ども110番の家」など、危険を感じた時に助けを求められる場所を確認しておきましょう。
- ・インターネット上で知り合った人と会う約束をしてはいけません。

4 家族の絆と豊かな心の育成

- ・お家の仕事の手伝いをしましょう。
- ・地域の行事や奉仕活動に進んで参加しましょう。

夏休み中は、家族で活動する機会が多くなります。長い休みだからこそ家庭教育の絶好の機会と捉え、ぜひお子様との対話の時間を大切にしてください。学校での出来事、友達とのこと、興味を持っていることなど、何気ない会話の中からお子様の成長や新たな一面を発見できるかもしれません。

夏休み明けに一回りも二回りも大きく成長した子供たちの元気な笑顔に会えることを、職員一同楽しみにしております。

2学期の始業式は、8月28日(金)です。（4校時 ※給食あり）